

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	千人塚四季彩プロジェクト
事業主体 (連絡先)	飯島町 (飯島町役場地域創造課魅力デザイン係)
事業区分	(5) 環境保全、景観形成、(6) 産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,273,108 円 (うち支援金 : 2,417,000 円)

事業内容

中央アルプス国立公園に指定されている同町七久保の千人塚公園について、四季折々の花木が楽しめるよう園内整備する「千人塚四季彩プロジェクト」の一環で、老木やテングス病に罹患した桜を中心に 50 本の植え替えを実施した。

- ・千人塚公園内の桜 50 本の伐採及び土壌改良
(6月上旬から9月下旬)
- ・各種イベントの開催
 - ア 薪の配布 (計画時 20 組)
→ 開催日 : 11 月 21 日 (40 組参加)
 - イ 千人塚植樹祭 (計画時 100 名)
→ 開催日 : 11 月 28 日 (約 150 名参加)
 - ウ 管理講習会 (計画時 10 名)
→ 開催日 : 11 月 28 日 (約 25 名参加)



【千人塚植樹祭&管理講習会】

【目標・ねらい】

- ① 老木等の植え替えによる公園内の景観整備
- ② オーナー木制度の導入による管理体制の構築
- ③ 来園者数の増加

※自己評価【A】

【理由】

当初計画と比較し、参加者数が大幅に上回っているため。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①計画的に桜の植え替えを実施することで、公園内の景観整備を進めるとともに、地域住民、地元の子供たち、キャンプ利用客など大勢の方を巻き込みながらまちづくりの輪を広げることができた。
- ②個人やグループに1本の木を任せるオーナー木制度を導入したことにより、植えるだけでなく、今後の管理にも関わってもらうことで、再び同公園を訪れるきっかけづくりができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

支援金を活用し、3年間で150本の桜を植え替えることができた。今後は、「四季を通じて花木を楽しむことができる公園」をコンセプトに白樺やモミジなど季節により楽しめる植栽を継続していく。

また、オーナーに対する管理講習会を継続することで、同公園への再訪を促すとともに、今後の管理へも積極的に関与できるよう取り組んでいく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある